留学体験記

学年 (留学当時)	高校1年生
留学先(国/地域)	イギリス・ロンドン
留学期間	高校1年生の夏休み 約3週間
留学形態 (ホームステイなど)	ホームステイ、現地の語学学校
留学斡旋機関	留学ジャーナル

留学内容・感想(500字~)

私は、高校1年生の夏に、イギリスのロンドンに約3週間留学しました。

留学先では、現地の語学学校に通い、さまざまな国・年齢の人と友達になり、交流を深めました。

また、ホームステイ先では、ホストマザーと同じ語学学校の同年代のハウスメイトがいる家庭で生活を していました。

最初は、1人で外国に行くことにすごく不安で緊張していたのですが、ホストマザーやハウスメイト、語学学校の友達がとても親しみやすい人たちで、すぐに慣れて楽しく3週間を過ごすことができました。また、私は今回、「トビタテ!留学 JAPAN」の第10期生として留学しました。「一人一人の個性を生かせるような教師になるために」というテーマで、留学をし、語学学校のさまざまな国の生徒やイギリスの学校に通っている生徒にインタビューを行いました。そして、イギリスや台湾、トルコ、フランスなど多くの国の教育について知ることができ、話を聞いただけでも、イギリスの教育が発展しているなと感じました。

幼いころから、留学に行きたいという思いがあり、中学 3 年生のときに「トビタテ!留学 JAPAN」で、自分の興味のあるテーマで留学をできると聞いて、本格的に留学に行きたいという思いが強まり、留学をすることにしました。

私はイギリス留学を通して、お互いの言語や文化の違いを理解し、尊重することがとても大切だなと感じました。また、さまざまな年齢や国籍の人と交流することで、日本にいるだけでは得られない価値観の違いの尊重や人の温かさに触れることができました。ホストマザーやルームメイト、語学学校の友達は、日本に興味をもっている人が多く、普段の食事や流行のアニメや音楽、日本語についてなど、聞いてくれたり、自分の国の言語や文化について話してくれたりして、私もさまざまな国の言語や文化について知ることができ、お互いに尊重しあうことができました。また、日本から折り紙をもっていき、語学学校の友達と折り紙をする機会があったのですが、とても興味をもって楽しんでくれました。そして、イギリスでは、洗濯は週1回、シャワーは5分前後というのが普通で、最初はなれませんでしたが、ホストマザーの優しいサポートで、互いの文化について知りながら一緒に暮らすことがとても楽しかったです。

最初は時差にも環境にも慣れないことが多くて、周りの人に質問したり伝えたりすることに緊張してい

たけれど、留学で多くの人との交流を通して、伝えることの大切さを知り、イギリスでも日本でも留学前より人に自分の気持ちを伝えられるようになったと感じています。

イギリス留学を通して学んだ、価値観の尊重、伝えることの大切さなど、留学のすべての経験をこれから も日本で生かしていきたいです。







